

2025年度（2026年3月期）
第1四半期

決算説明資料

2025年8月8日

保土谷化学工業株式会社

証券コード：4112（東証プライム）

1Q
FY2025

1. 2025年度 第1四半期 決算概要（連結）
2. 各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向
3. 参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」

1.

2025年度 第1四半期 決算概要（連結）

2.

各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向

3.

参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」

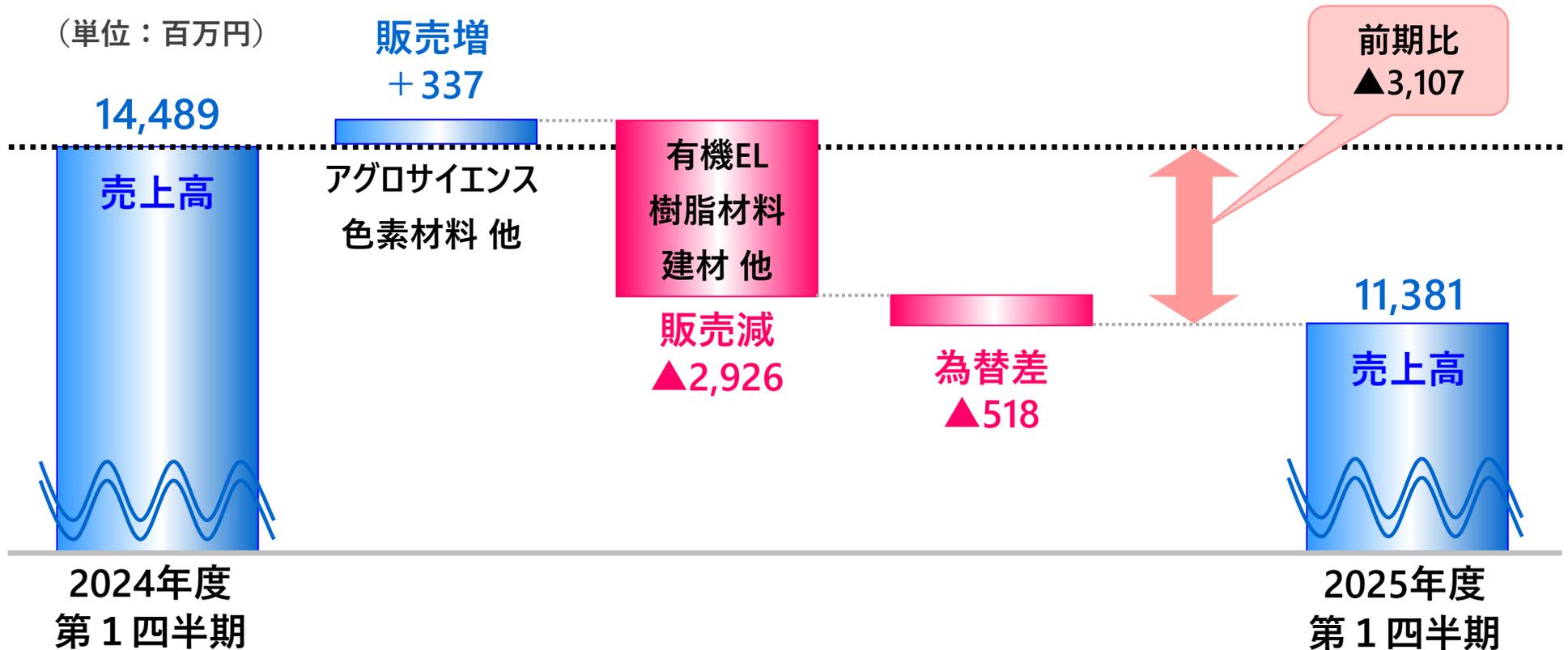
< 2025年4月1日～2025年6月30日 >

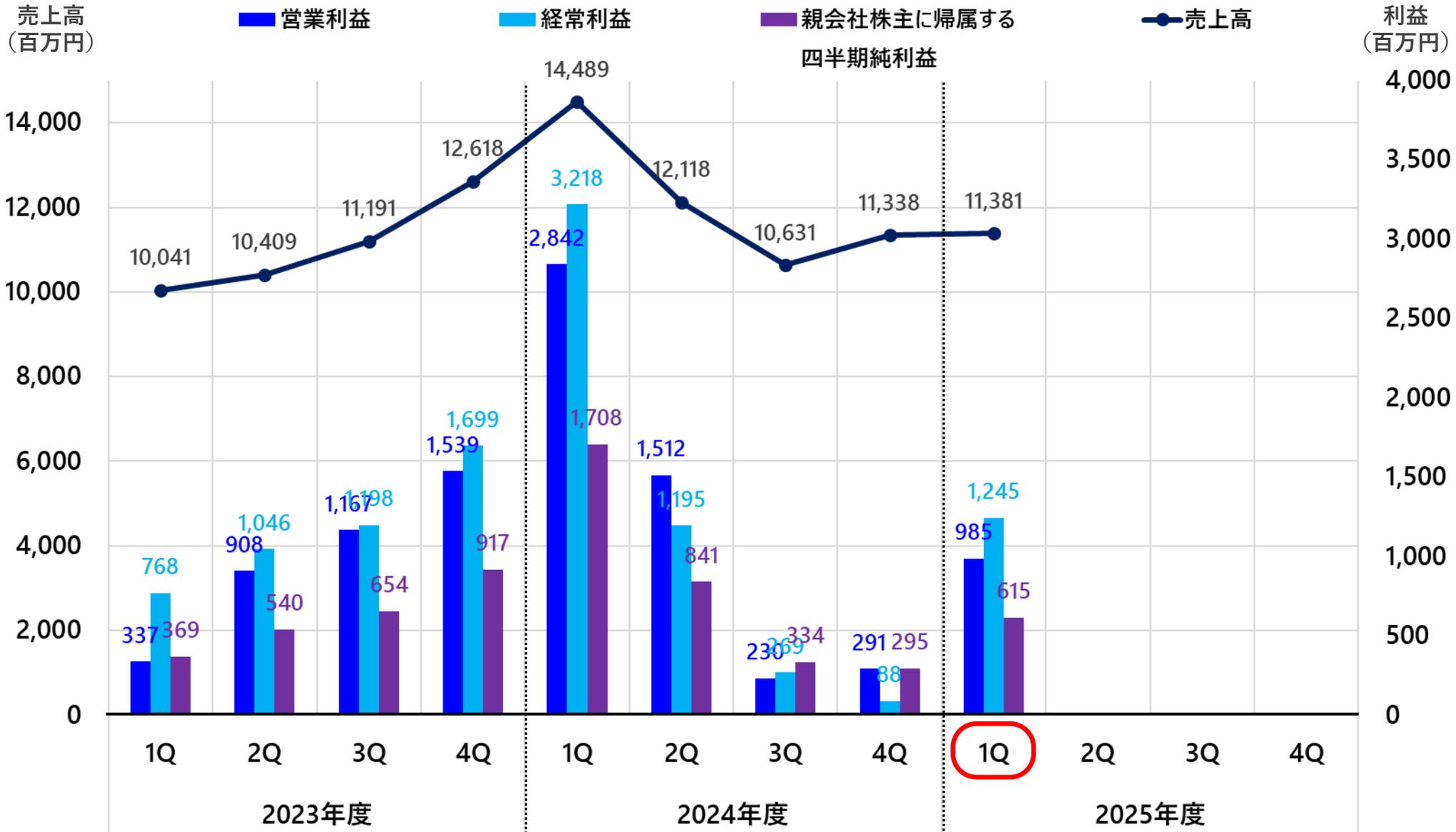
連結経営成績 (金額単位：百万円)	2024年度 第1四半期 連結累計期間 利益率(%)		2025年度 第1四半期 連結累計期間 利益率(%)		前期比 増減		2025年度 業績予想 <通期> 2025/5/15 発表	達成率 (%)
	増減額	増減率(%)						
売上高	14,489	-	11,381	-	▲3,107	▲21.4	50,000	22.8
営業利益	2,842	19.6	985	8.7	▲1,857	▲65.3	5,000	19.7
経常利益	3,218	22.2	1,245	10.9	▲1,972	▲61.3	5,000	24.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,708	11.8	615	5.4	▲1,093	▲64.0	3,000	20.5

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	為替レート (期中平均)	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期
1株当たり 四半期純利益	107.56 円 銭	38.71 円 銭	USD / JPY	158.27	143.77
			KRW / JPY	0.1146	0.1038

注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 1株当たり当期/四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

2025年度 第1四半期連結累計期間において、アグロサイエンスセグメントや機能性色素セグメントの色素材料事業での需要増が見られたものの、有機EL材料事業における前年同期に見られた需要の集中が一服し、当期は平準化されたことにより、売上高は前年同期比3,107百万円減（21.4%減）の11,381百万円となりました。





連結貸借対照表 (百万円)	前連結会計年度 (2025年3月31日)	2025年度 第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)	前期比 増減
総 資 産 (現 金 及 び 預 金)	79,858 (10,774)	80,713 (9,714)	+ 854 (▲1,060)
純 資 産 (株 主 資 本) (自 己 資 本)	58,530 (40,737) (48,601)	59,901 (40,925) (49,509)	+ 1,370 (+ 188) (+ 908)
自 己 資 本 比 率	60.9%	61.3%	+ 0.4%pt
有 利 子 負 債	8,500	8,160	▲340

連結キャッシュフロー (百万円)	2024年度 第1四半期 連結累計期間	2025年度 第1四半期 連結累計期間	前期比 増減
営 業 活 動 に よ る C F (税金等調整前四半期純利益) (減価償却費)	2,272 (3,154) (613)	840 (1,261) (821)	▲1,431 (▲1,893) (+ 207)
投 資 活 動 に よ る C F (定期預金の預入/払戻による増減) (固定資産の取得による支出)	▲3,926 (▲2,292) (▲1,605)	▲426 (1,069) (▲1,459)	+ 3,500 (+ 3,361) (+ 145)
財 務 活 動 に よ る C F	▲290	▲645	▲354
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 四 半 期 末 残 高	8,957	7,488	▲1,469

1.

2025年度 第1四半期 決算概要（連結）

2.

**各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向**

3.

参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」

機能性色素

有機EL他

- 発光材料、輸送材料、表面保護材料
- バイオ材料（オリゴ核酸合成）
- コピーター用材料
- カラーフィルター用染料
- 半導体用材料（レジスト材料）



色素事業

- アルミ着色用染料
- 文具用染料
- カラートリートメント用染料
- 天然色素（食用・工業用）



機能性樹脂

機能化学品事業

- ウレタン原料（PTG、BIO-PTG、PTG-SOFTENA等）
- ホスゲン誘導体（医薬・樹脂・電子材料用中間体）
- 接着剤
- 剥離剤



建築材料事業

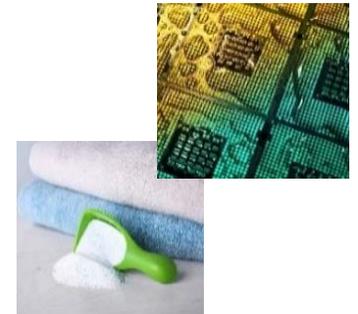
- 土木・建築用材料（ウレタン系）
- 防水・止水工事



基礎化学品

パーオキシサイド事業

- 過酸化水素
- 過炭酸ナトリウム
- 過酢酸（除菌用、食添用）
- 工業薬品



アグロ

農薬事業

- 除草剤
- 殺虫剤
- 殺菌剤
- 農業資材（酸素供給剤）



物流関連

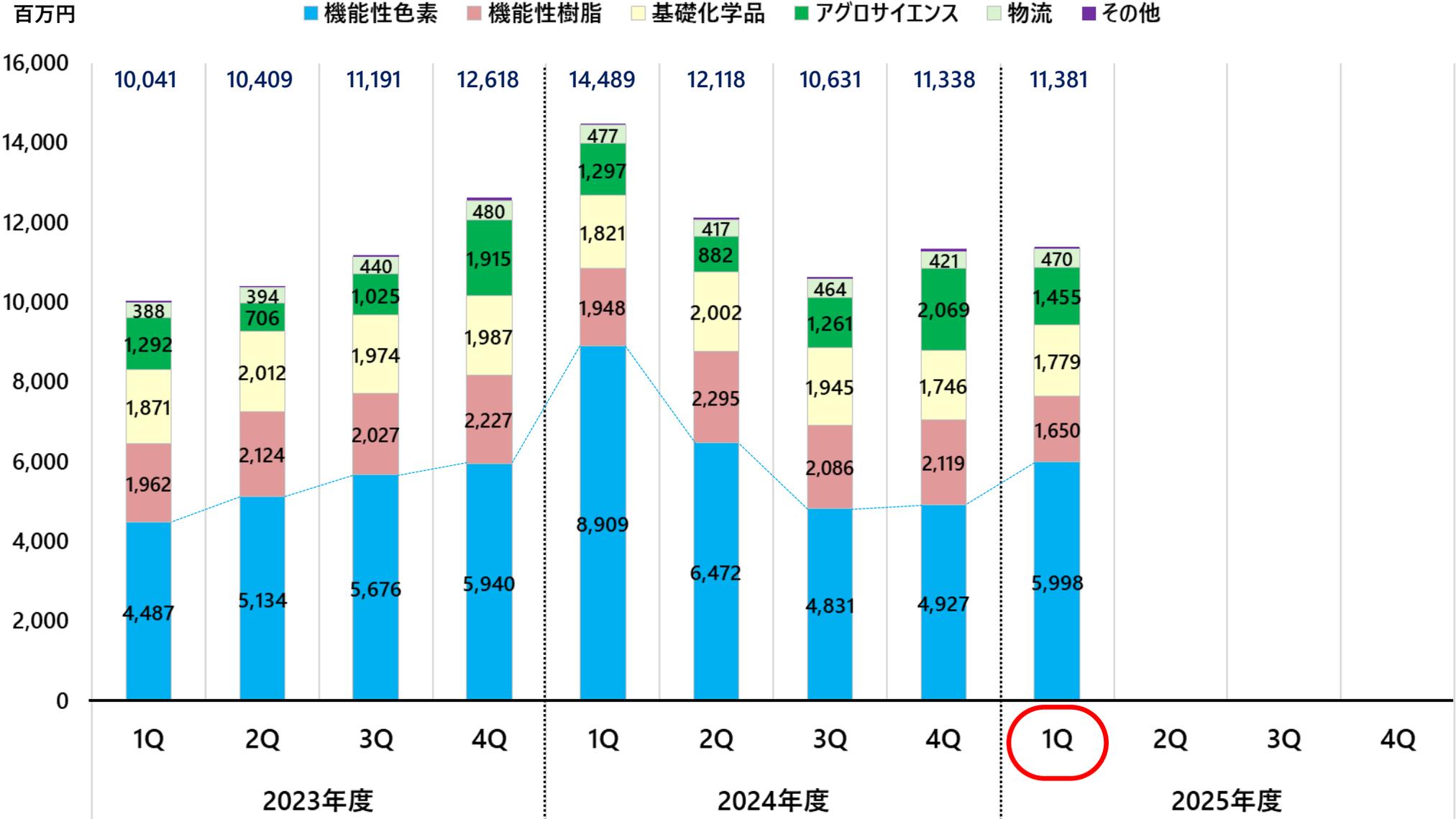
物流関連事業

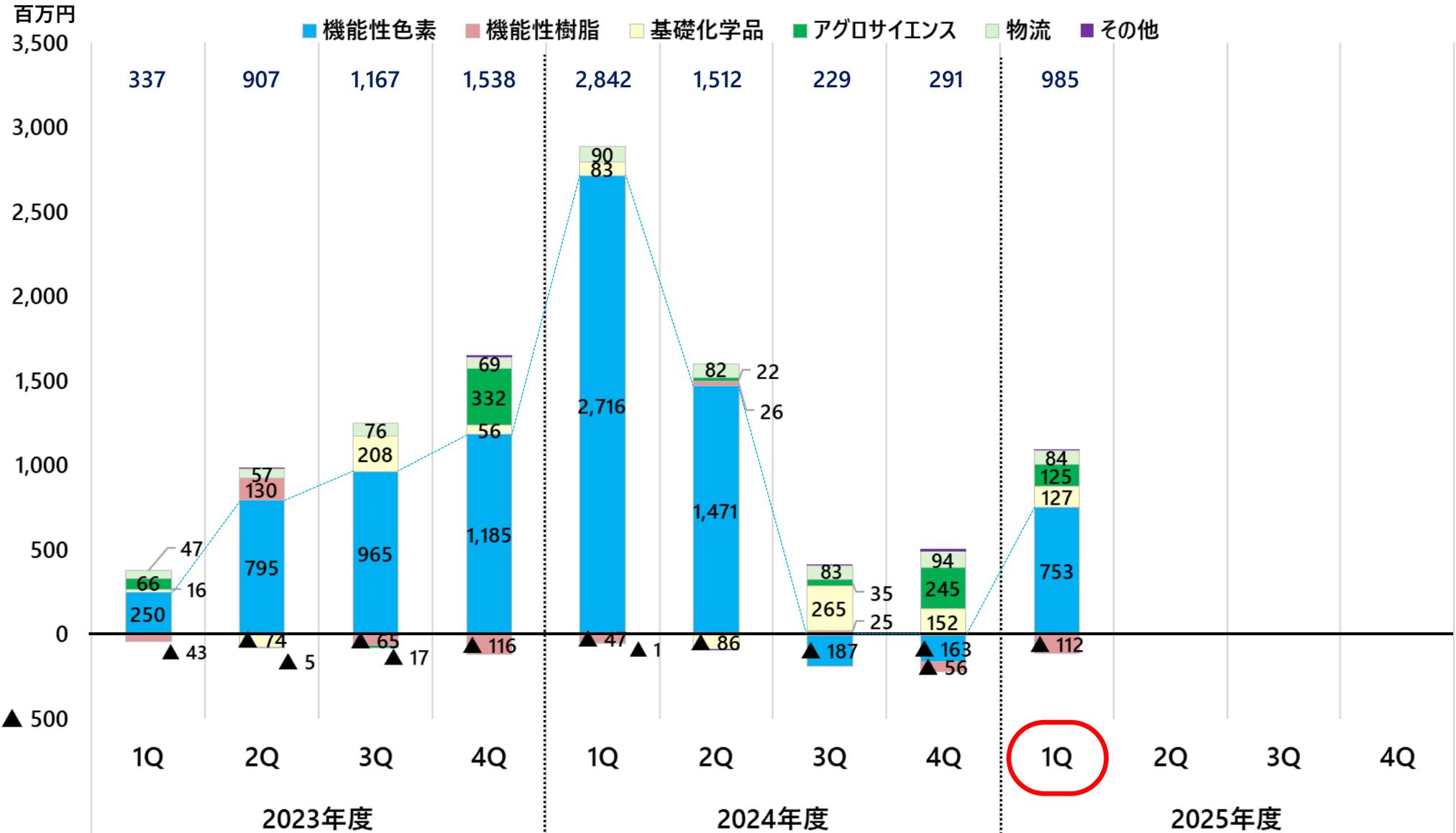
- 倉庫業（危険物/一般品）
横浜営業所、郡山営業所、南陽営業所
- 貨物利用運送取扱業
- ISOタンクコンテナ保管事業



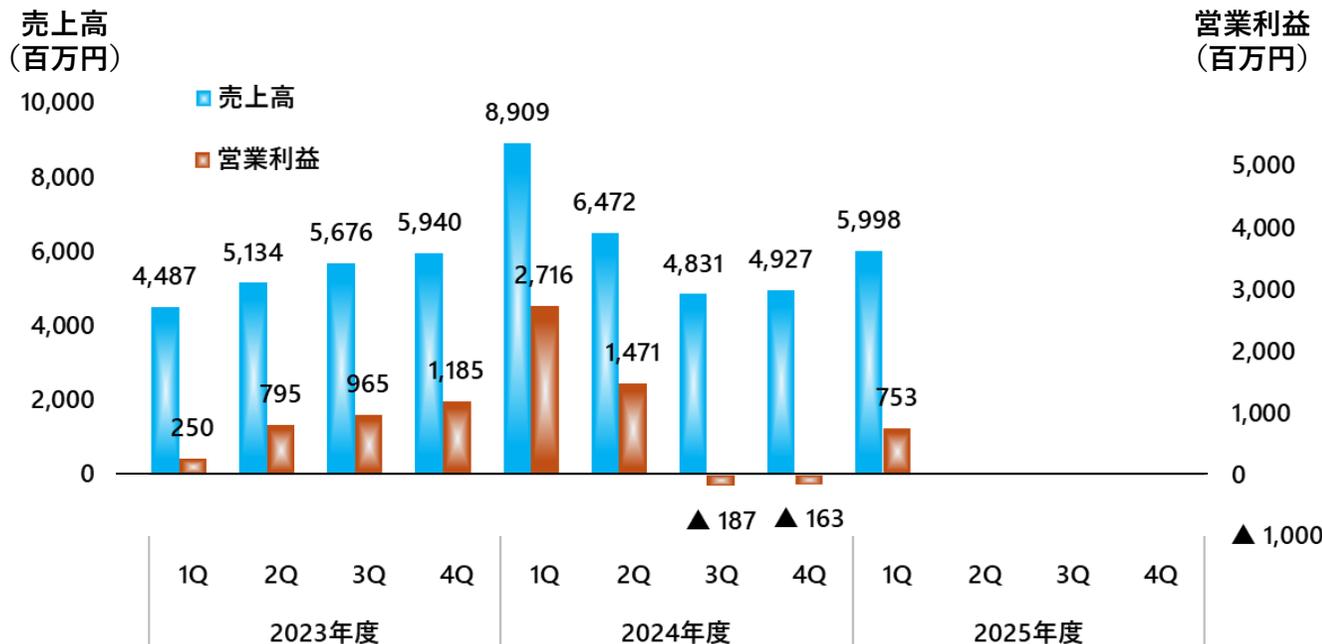
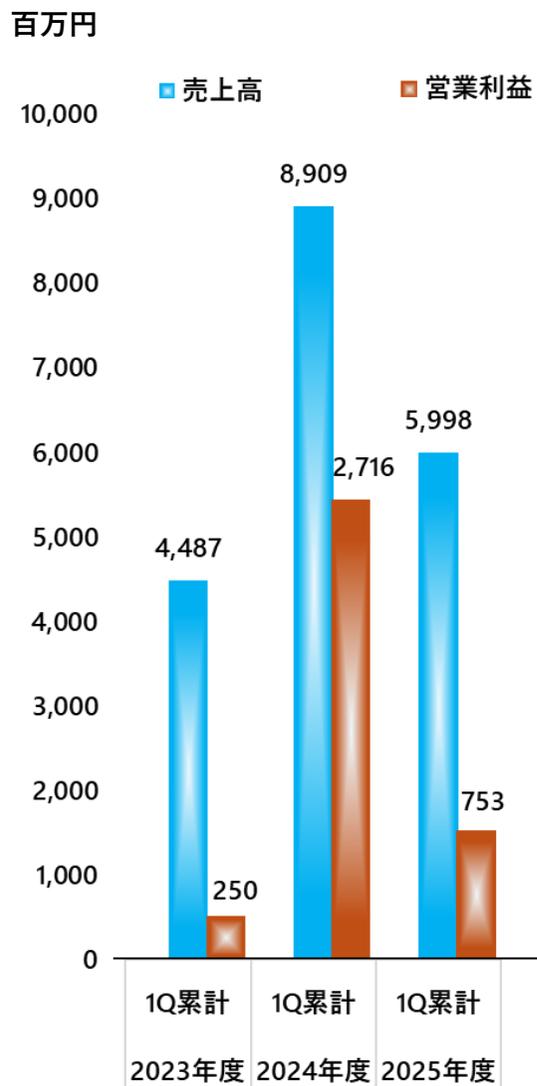
セグメント別 売上高 (百万円)	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前期比 増減
機能性色素	4,487	8,909	5,998	▲2,910
機能性樹脂	1,962	1,948	1,650	▲298
基礎化学品	1,871	1,821	1,779	▲42
アグロサイエンス	1,292	1,297	1,455	+158
物流関連	388	477	470	▲7
その他	39	34	27	▲7
合計	10,041	14,489	11,381	▲3,107

セグメント別 営業利益 (百万円)	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	前期比 増減
機能性色素	250	2,716	753	▲1,962
機能性樹脂	▲43	▲47	▲112	▲64
基礎化学品	16	83	127	+43
アグロサイエンス	66	▲1	125	+126
物流関連	47	90	84	▲6
その他	0	0	6	+5
合計	337	2,842	985	▲1,857





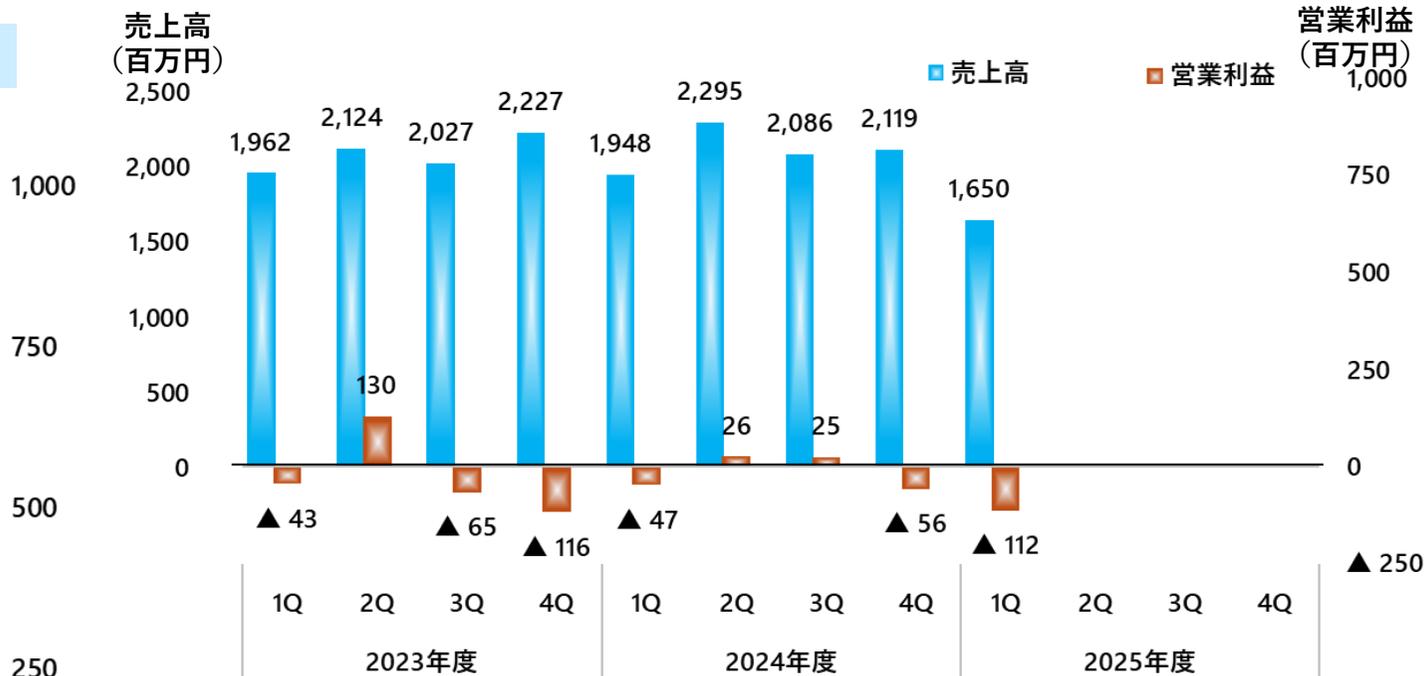
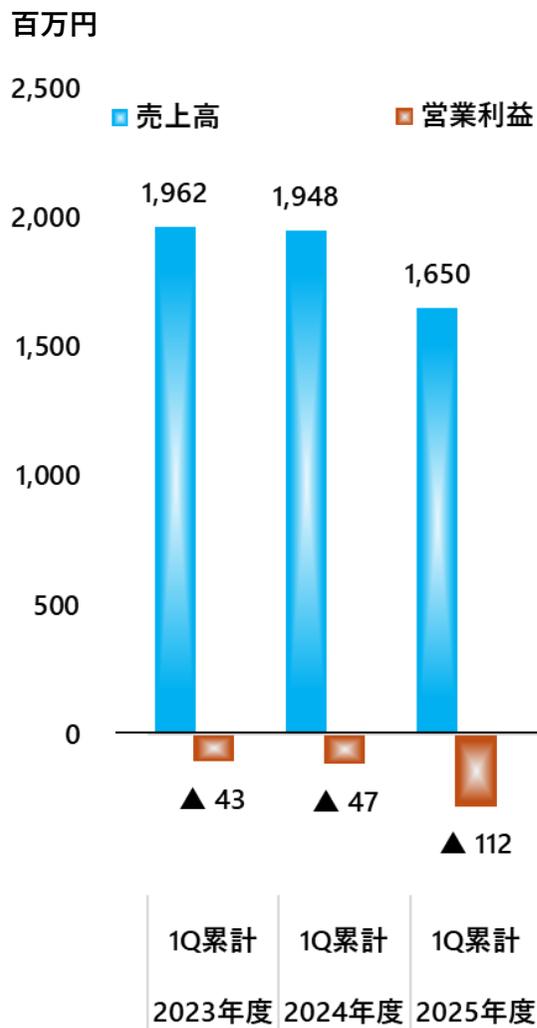
第1四半期（累計）



各事業の動向

- 【色素材料事業】は、環境対応型アルミ着色用染料の需要増加に加え、繊維向け染料の海外での需要が好調に推移したことにより、増収となりました。
- 【イメージング材料事業】は、プリンター向け材料の需要が堅調に推移し、前年同期並みとなりました。
- 【有機EL材料事業】は、前年同期においてスマートフォン向けに加えタブレット端末向けの需要が集中したため、前年同期比では大幅な減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比2,910百万円減（32.7%減）の5,998百万円となりました。

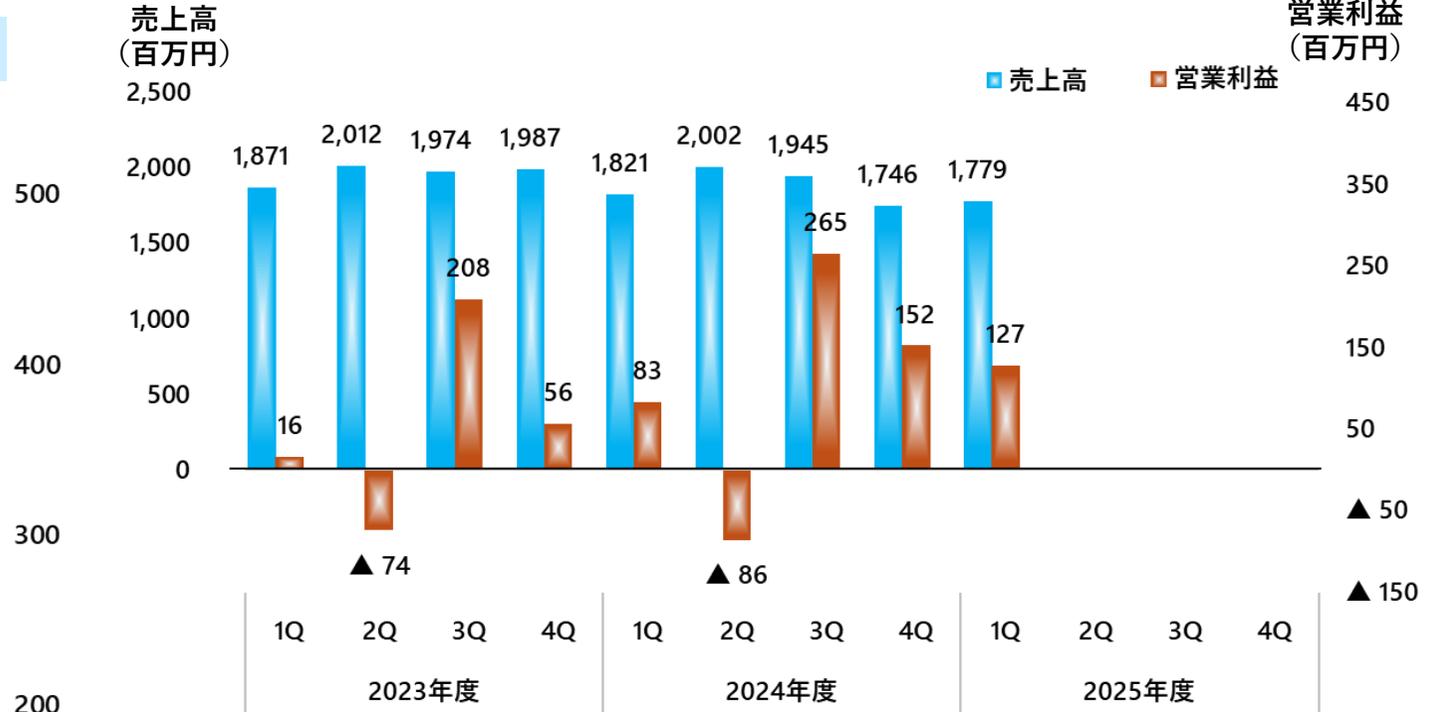
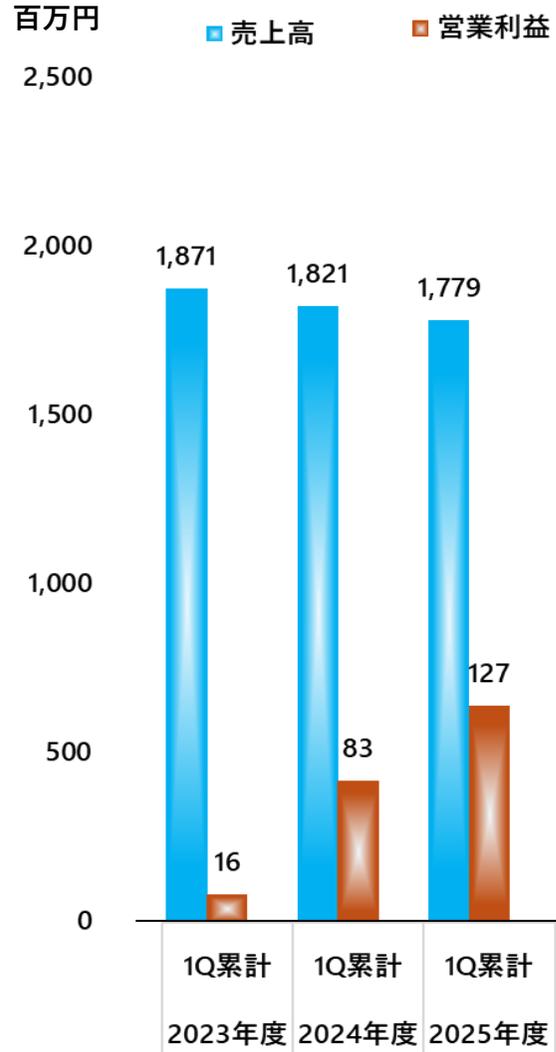
第1四半期（累計）



各事業の動向

- 【特殊化学品事業】は、剥離材向け及び医薬向けの需要が海外を中心に堅調に推移し、前年同期並みとなりました。
- 【樹脂材料事業】は、タイヤ用接着剤の在庫調整等の影響や、ウレタン材料で市況低迷の影響が続いており、大幅な減収となりました。
- 【建築材料事業】は、ウレタン防水工事の受注減少等により、大幅な減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比298百万円減（15.3%減）の1,650百万円となりました。

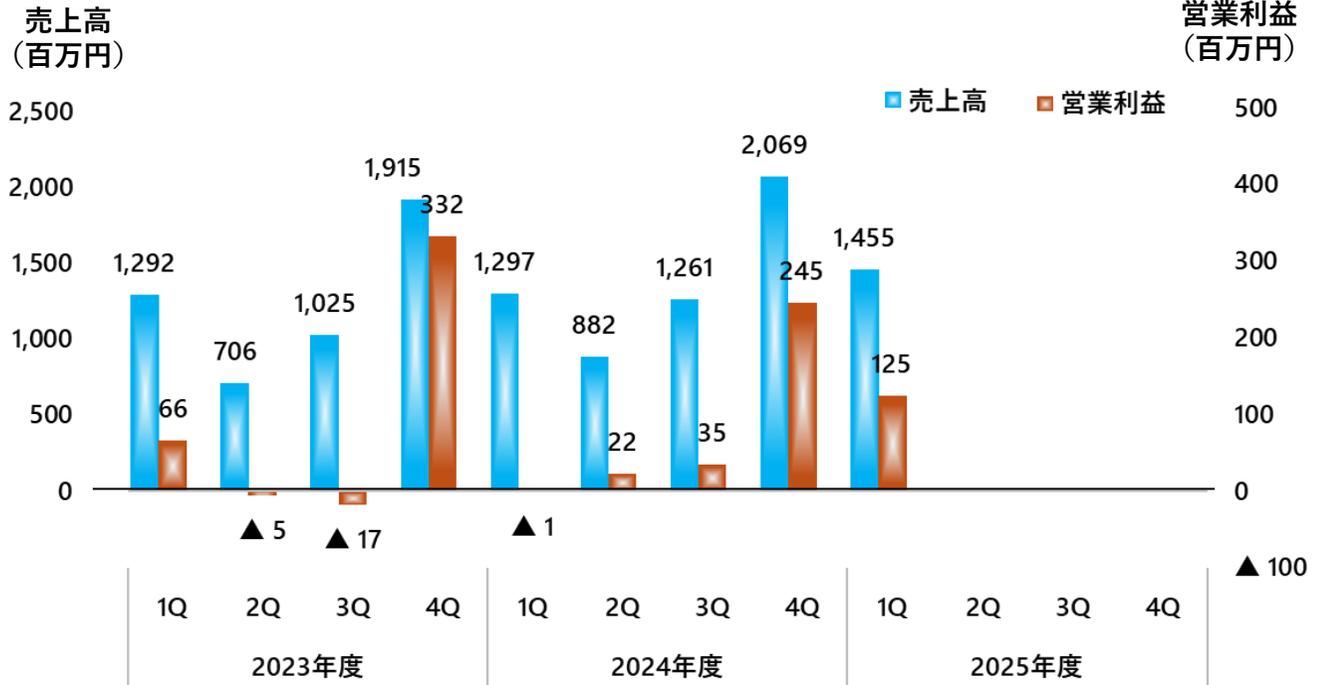
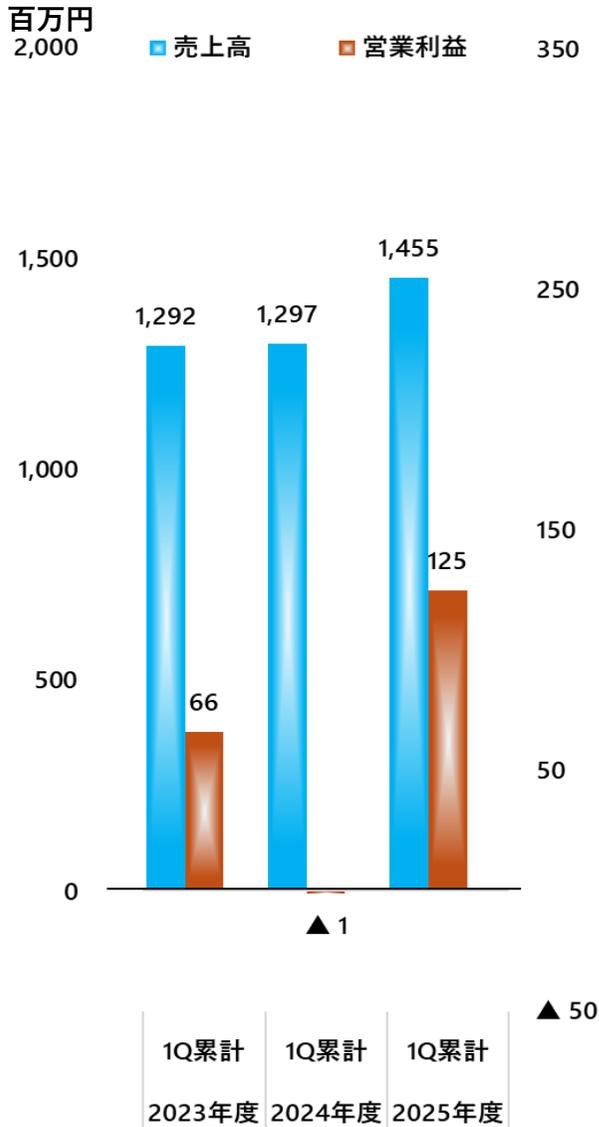
第1四半期（累計）



各事業の動向

- 【過炭酸ナトリウム】は、漂白剤向けの需要が増加し、大幅な増収となりました。
- 一方で、【過酸化水素】は、半導体向けの需要減少に加え、主要顧客での民事再生手続き開始による紙パルプ向け販売の減少により、減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比42百万円減（2.3%減）の1,779百万円となりました。

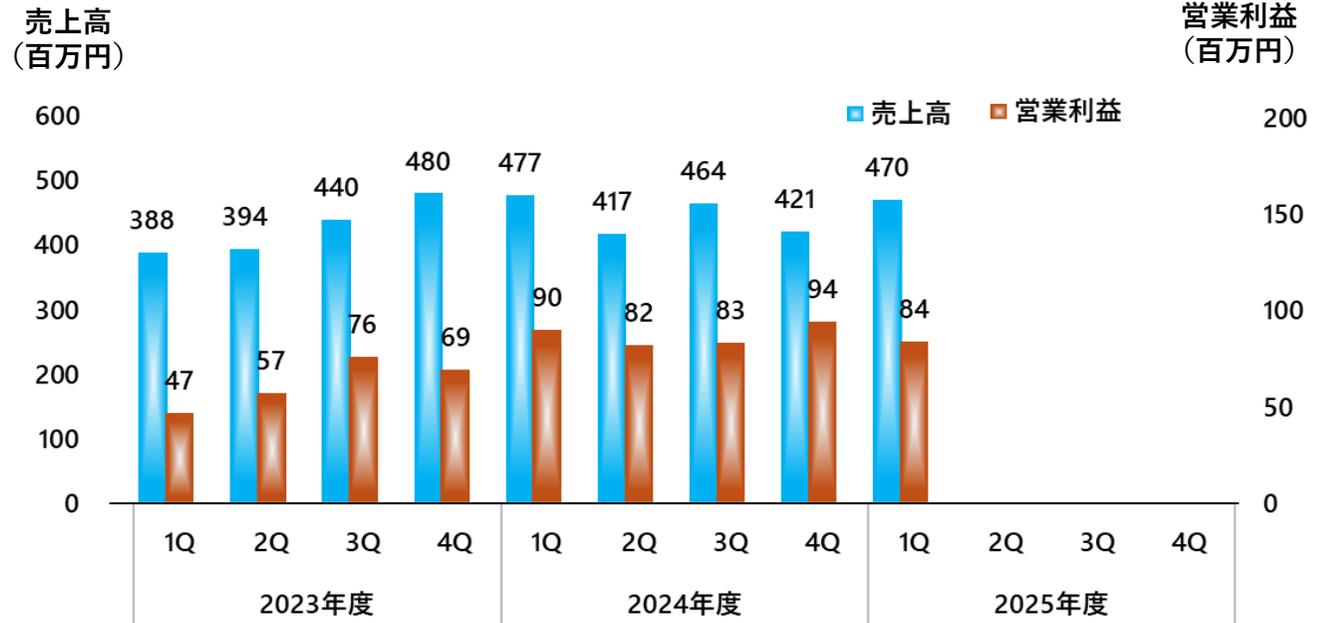
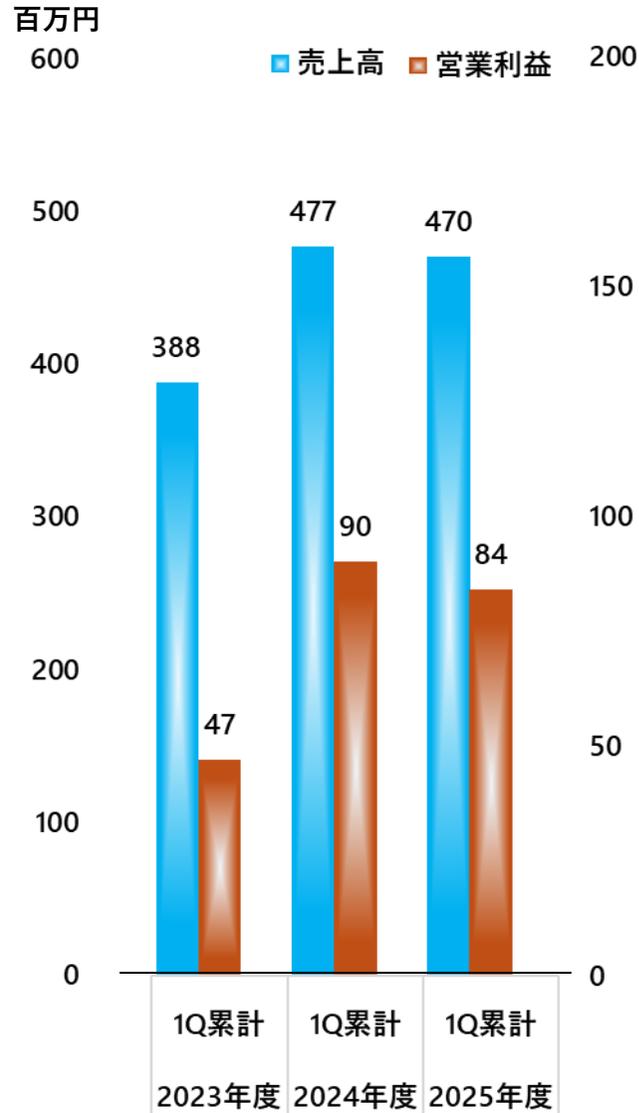
第1四半期（累計）



各事業の動向

- 【除草剤】が、農耕地向けの需要が堅調に推移したことに加え、鉄道用向けの需要好調により、大幅な増収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比158百万円増（12.2%増）の1,455百万円となりました。

第1四半期（累計）



各事業の動向

- 輸向向けの荷動きが堅調に推移したものの、国内向け貨物の減少により、前年同期並みとなりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比7百万円減（1.5%減）の470百万円となりました。

1.

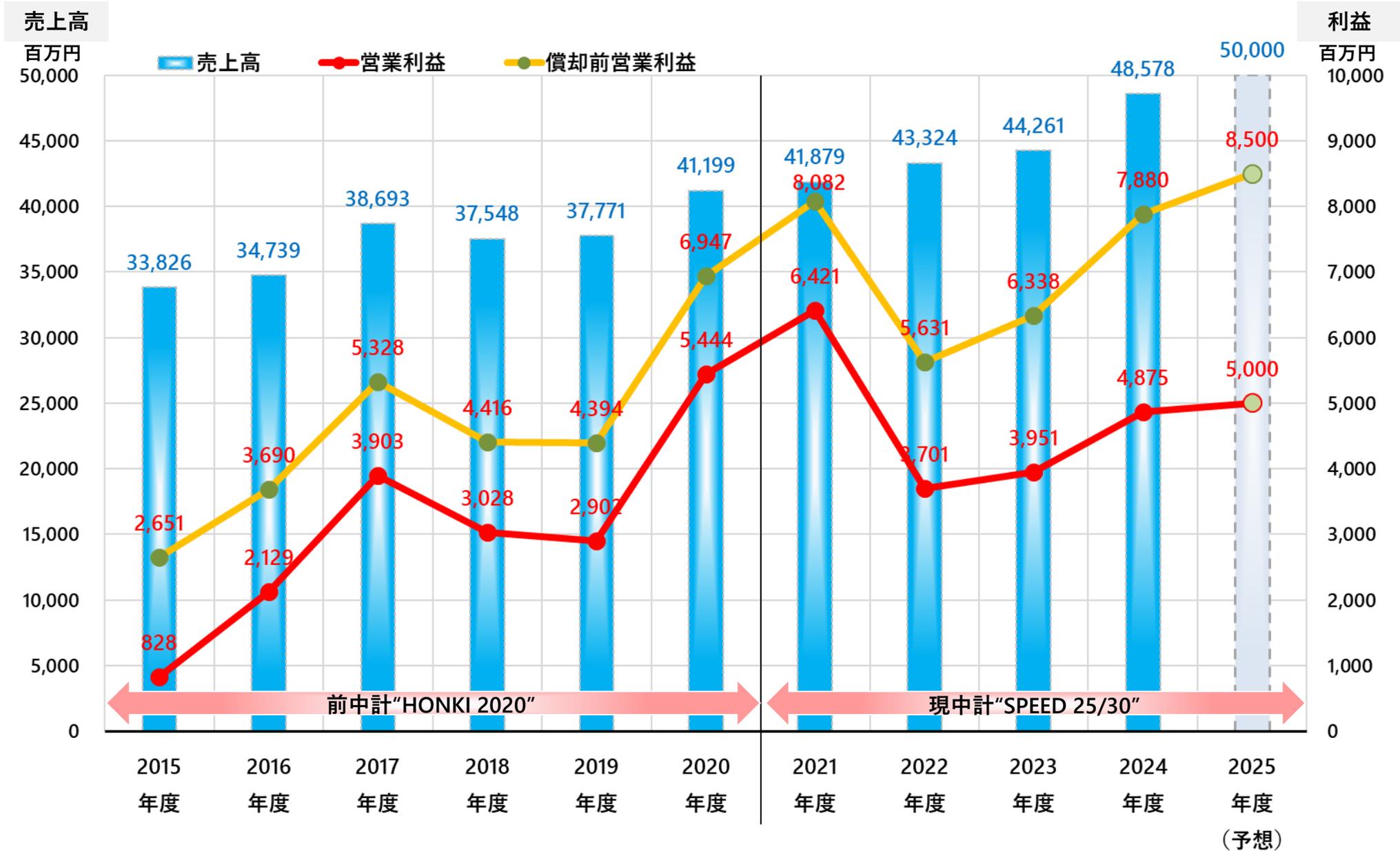
2025年度 第1四半期 決算概要（連結）

2.

各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向

3.

参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」



《 注意事項 》

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・配当は今後様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

【お問い合わせ先】

保土谷化学工業株式会社
経営企画部

 03-6852-0327

 www.hodogaya.co.jp

